

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 14 日 (2021.10.14)

【公開番号】特開 2020-171908 (P2020-171908A)

【公開日】令和 2 年 10 月 22 日 (2020.10.22)

【年通号数】公開・登録公報 2020-043

【出願番号】特願 2019-84679 (P2019-84679)

【国際特許分類】

**B 0 1 F 15/00 (2006.01)**

G 0 1 N 11/00 (2006.01)

【 F I 】

B 0 1 F 15/00 Z

G 0 1 N 11/00 C

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 21 日 (2021.7.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】A i - c o n m i x ( 高粘度液自動調製装置 ) および調製方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 1 】

本発明は、A i - c o n m i x ( 高粘度液自動調製装置 ) および調製方法に関し、具体的にはゼラチン調合液の調製に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

図 1 は、本発明の A i - c o n m i x ( 高粘度液自動調製装置 ) および調製方法を説明する略図である。図 1 における A i - c o n m i x ( 高粘度液自動調製装置 ) 1 について説明する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 4 】

図 2 は A i - c o n m i x ( 高粘度液自動調製装置 ) の製造工程フロー図である。

脱泡状態は酸素センサーの値で判断をする。図 2 の脱泡状態判断で、測定した値を基に脱泡状態が足りない場合はさらに真空脱泡を行う。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

【図1】Ai-conmix（高粘度液自動調製装置）のフロー図である。

【図2】Ai-conmix（高粘度液自動調製装置）の製造工程フロー図である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

- 1 Ai-conmix（高粘度液自動調製装置）
- 2 高粘度液調製タンク
- 3 攪拌羽根
- 4 水ライン用自動バルブ
- 5 原料 Aライン用自動バルブ
- 6 真空ライン用自動バルブ
- 7 気/液分離タンク
- 8 パッケージ型ドライ真空ポンプ
- 9 サイレンサー
- 10 レベルセンサー
- 11 ベントフィルター
- 12 ベント用自動弁
- 13 排出用自動弁
- 14 粘度センサー
- 15 酸素センサー
- 16 温度センサー
- 17 秤量機
- 18 投入口